

令和6年度 川崎区区民アンケート 概要版

調査の概要

調査目的	「川崎区区民アンケート」は、区民の区政に対する意見やニーズ等を調査することにより、区政運営及び地域課題解決の参考とすることを目的に実施した。
調査方法	調査の地域 川崎区全域 調査の対象者 川崎区内在住の満18歳以上の男女個人 標本の抽出 住民基本台帳に基づく無作為抽出 標本数 2,000標本 調査方法 郵送配布－郵送回収またはインターネット回答 調査期間 令和6年11月1日（金）～令和6年12月1日（日）
調査項目	川崎区の住みやすさについて（問1～問3） 川崎市（区）役所の事業や広報について（問4～問7） 防災や風水害時の避難行動について（問8～問10） 自転車の利用について（問11～問13） 町内会・自治会活動について（問14～問18） 地域コミュニティについて（問19～問22） 健康管理について（問23～問24） 公園の利用について（問25～問26） 日常の買い物について（問27～問28） 東海道川崎宿について（問29～問30）
回収状況	有効回収数 765人 有効回収率 38.3%

※基数となるべき実数（n）は、各設問に対する回答者数です。

※百分率（％）の計算は、小数第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100%にならない場合があります。

※複数回答においては、％の合計が100%を超える場合があります。

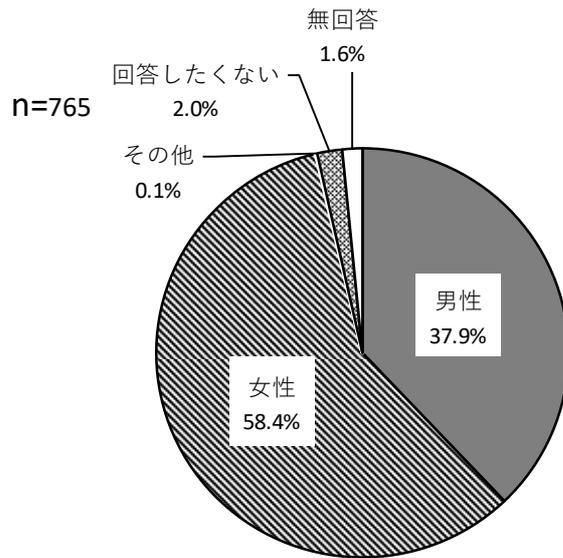
※表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合があります。

目 次

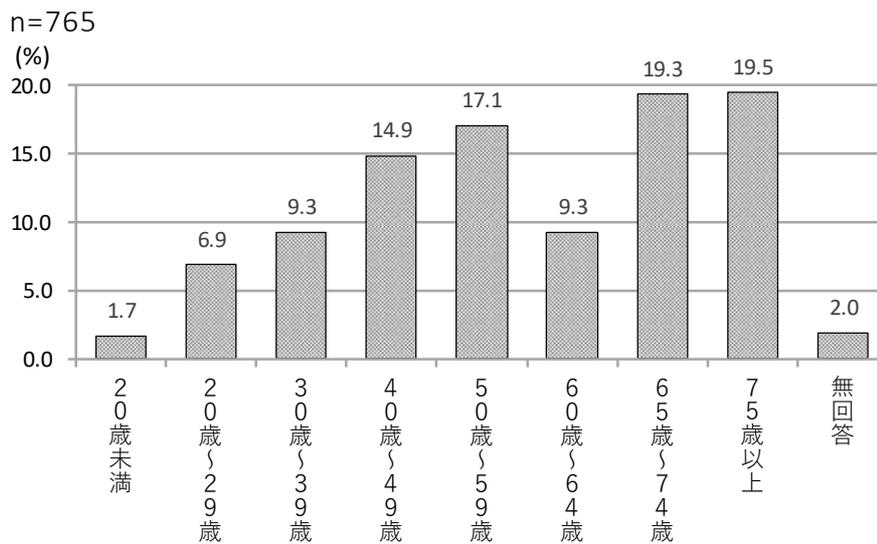
I	回答者の属性	1
II	各質問項目の要約	4
1	川崎区の住みやすさについて	4
2	川崎市（区）役所の事業や広報について	6
3	防災や風水害時の避難行動について	10
4	自転車の利用について	13
5	町内会・自治会活動について	15
6	地域コミュニティについて	19
7	健康管理について	22
8	公園の利用について	24
9	日常の買い物について	25
10	東海道川崎宿について	27

I 回答者の属性

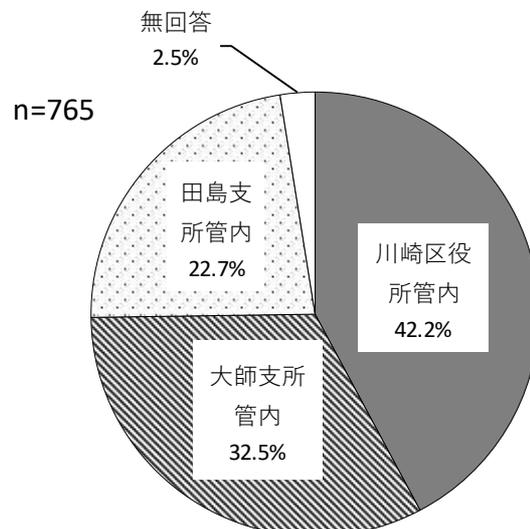
1 性別



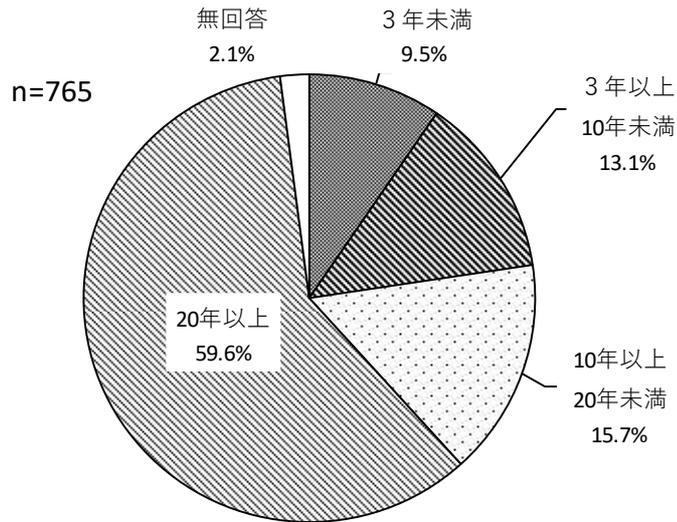
2 年齢



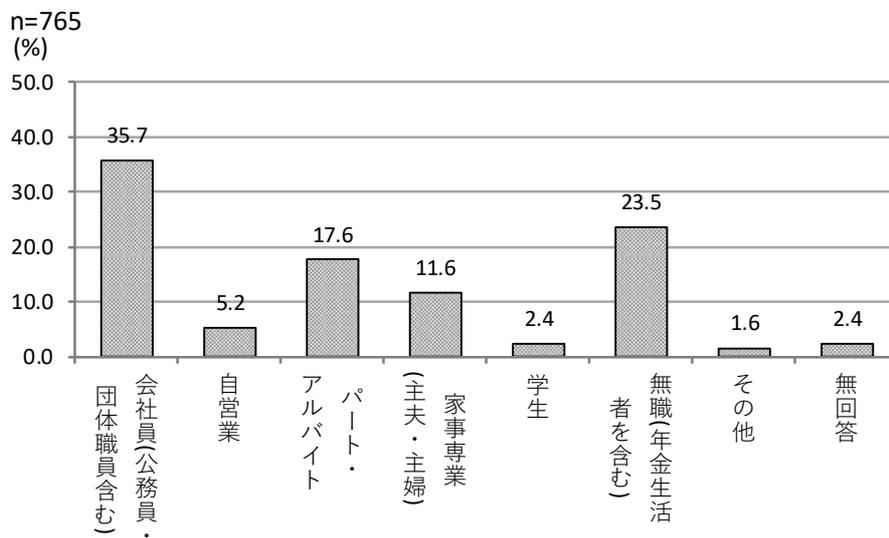
3 居住地区



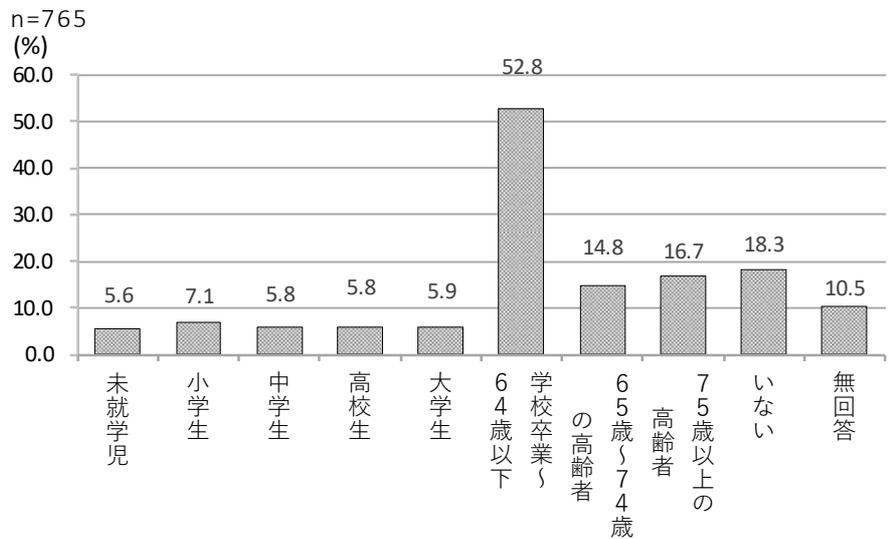
4 居住年数



5 職業

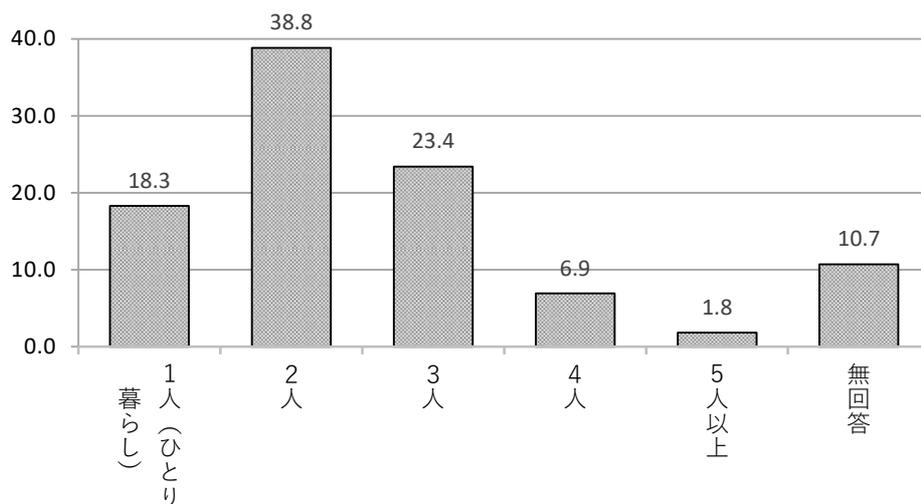


6 家族・同居人構成



7 家族・同居人数

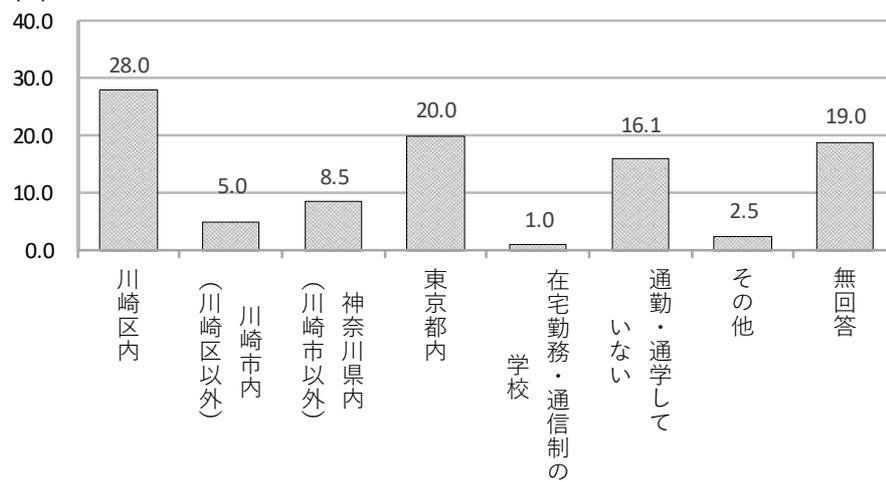
n=765



8 通勤・通学先

n=765

(%)

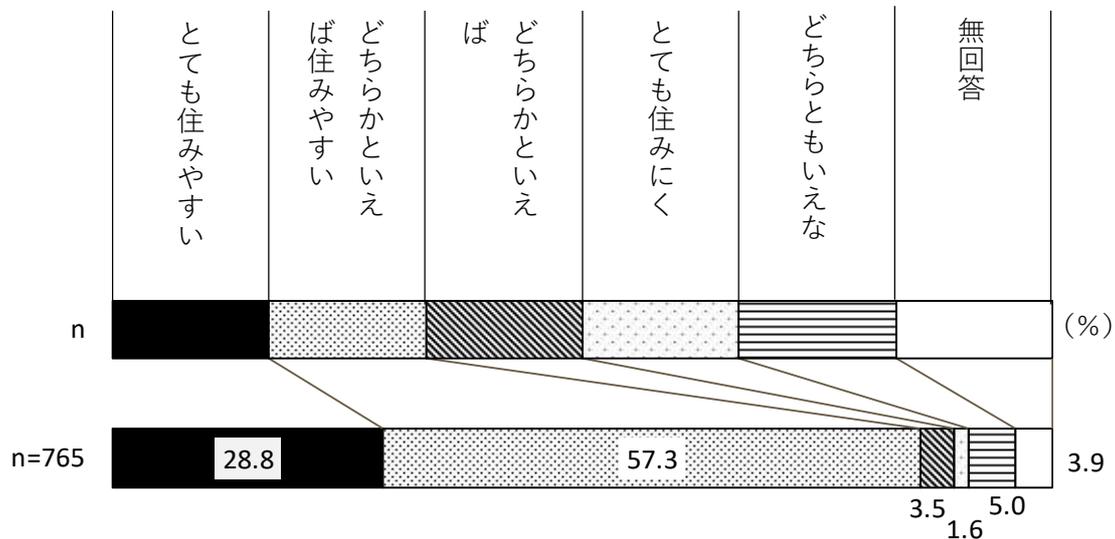


II 各質問項目の要約

1 川崎区の住みやすさについて

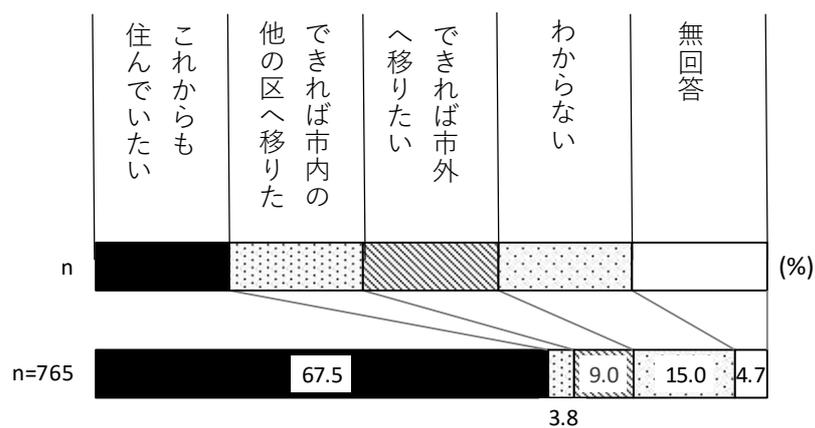
問1 川崎区の住みやすさをどのように思われますか。(あてはまるもの1つに○)

「どちらかといえば住みやすい」(57.3%)が最も高く、次いで「とても住みやすい」(28.8%)となっている。



問2 川崎区に住み続けたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

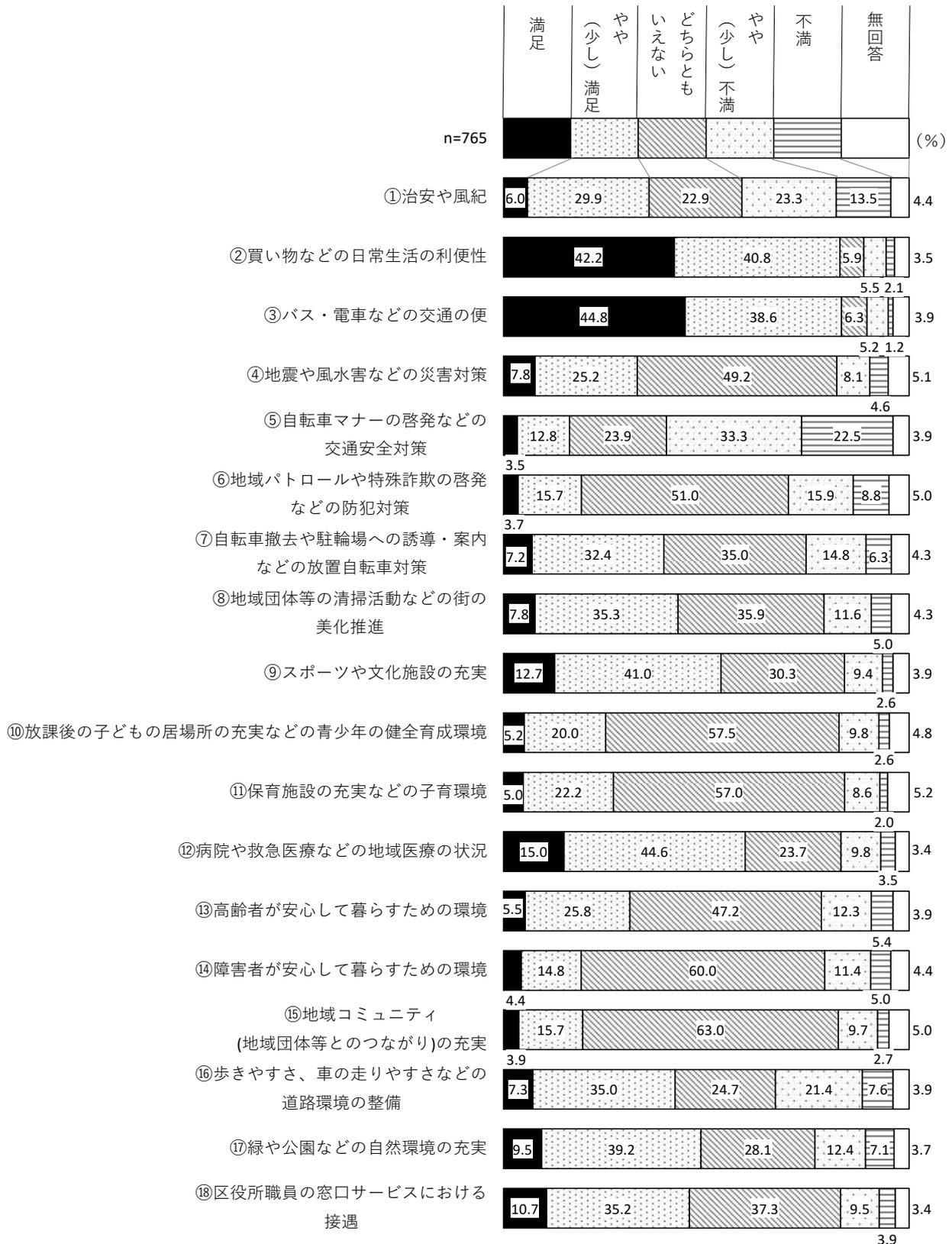
「これからも住んでいたい」(67.5%)が最も高く、次いで「わからない」(15.0%)、「できれば市外へ移りたい」(9.0%)、「できれば市内の他の区へ移りたい」(3.8%)となっている。



問3 次の表にあげる項目の、満足度を教えてください。

(①から⑩までの項目ごとに、あてはまるもの1つに○)

「満足」では、「バス・電車などの交通の便」(44.8%)が最も高く、次いで「買い物などの日常生活の利便性」(42.2%)となっている。

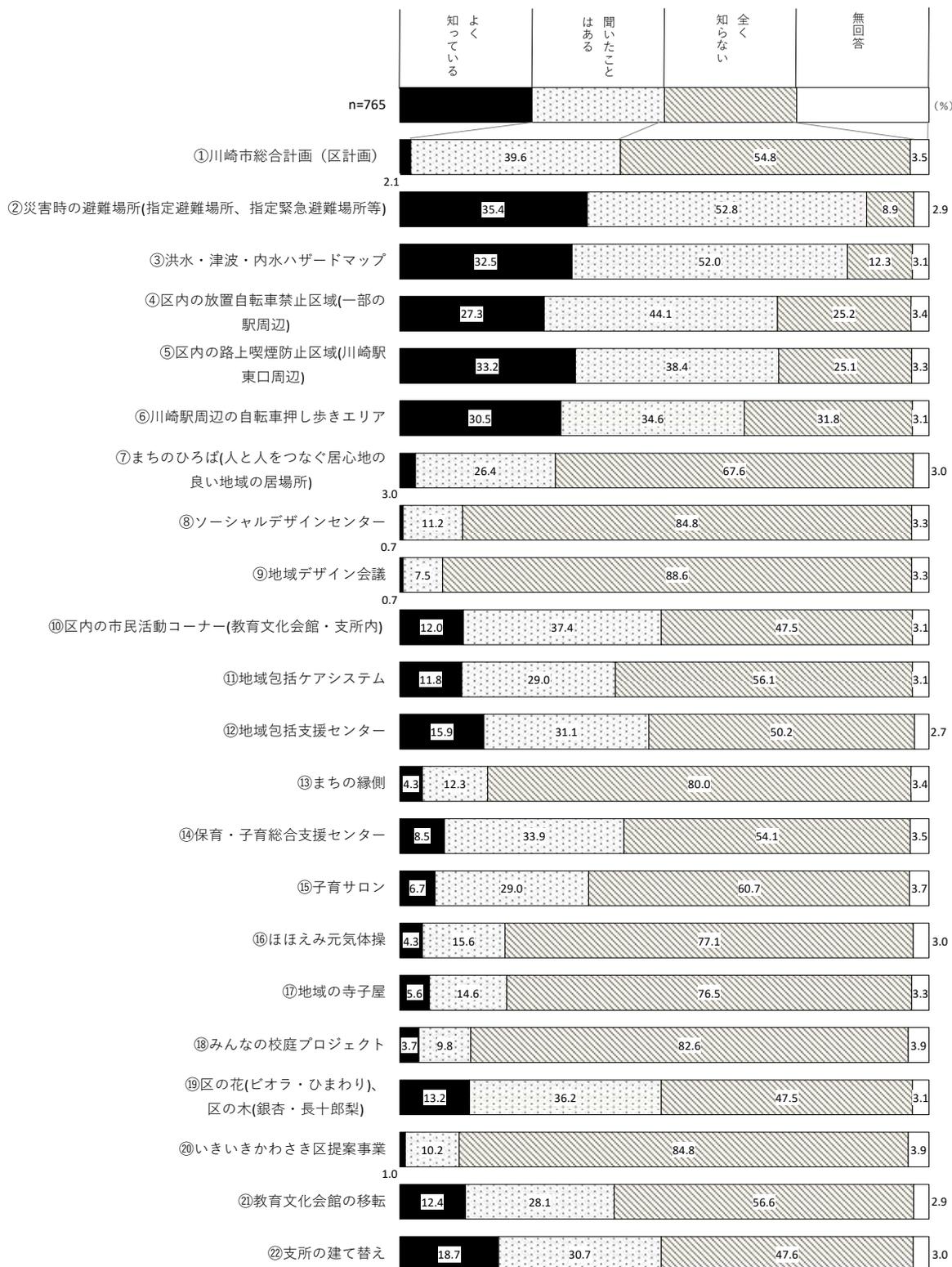


2 川崎市（区）役所の事業や広報について

問4 次の表にあげる川崎市（区）役所の取組などをご存じですか。

(①から⑳までの項目ごとに、あてはまるもの1つに○)

「よく知っている」では、「災害時の避難場所(指定避難場所、指定緊急避難場所等)」(35.4%)が最も高く、次いで「区内の路上喫煙防止区域(川崎駅東口周辺)」(33.2%)となっている。

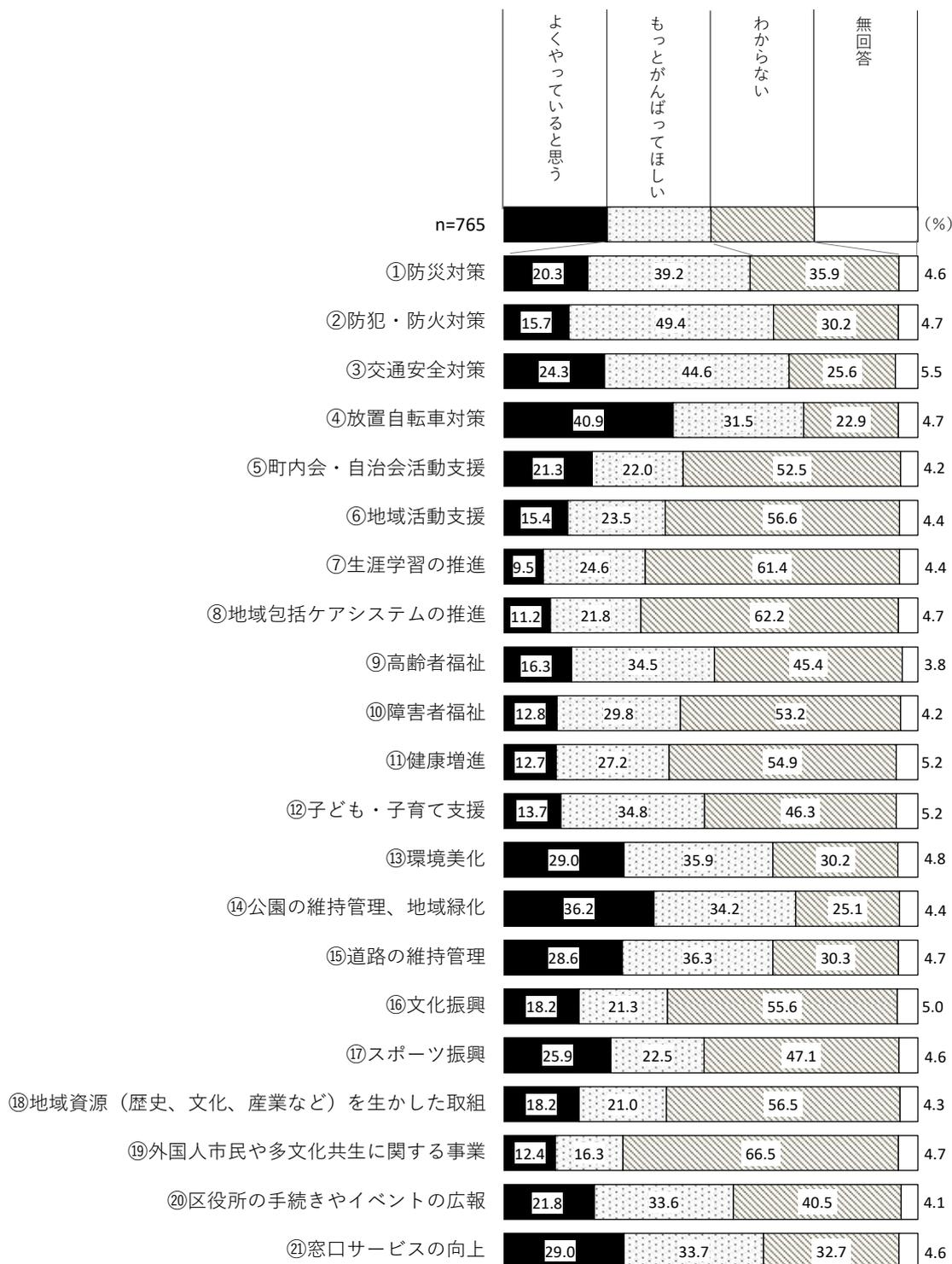


※ ソーシャルデザインセンター(人や団体・企業、資源・活動をつなぐコーディネート機能とプロデュース機能等)

問5 次の表にあげる川崎区役所の事業について、どのように評価していますか。

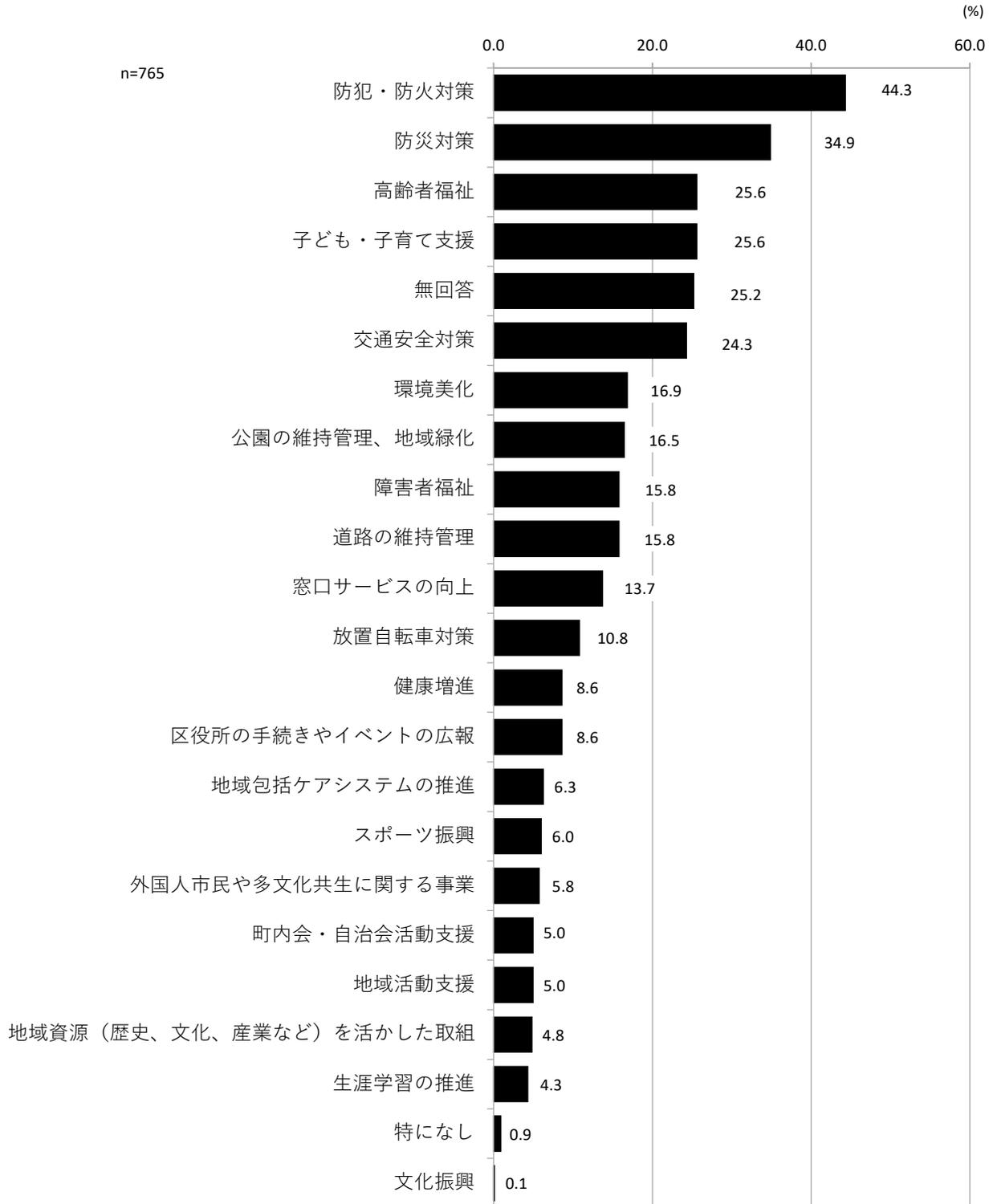
(①から⑳までの項目ごとに、あてはまるもの1つに○)

「よくやっていると思う」では、「放置自転車対策」(40.9%)が最も高く、次いで「公園の維持管理、地域緑化」(36.2%)となっている。



問6 次の表にあげる川崎区役所の事業で、今後、特に力を入れるべきだと思う事業を教えてください。(あてはまるもの、すべてに〇)

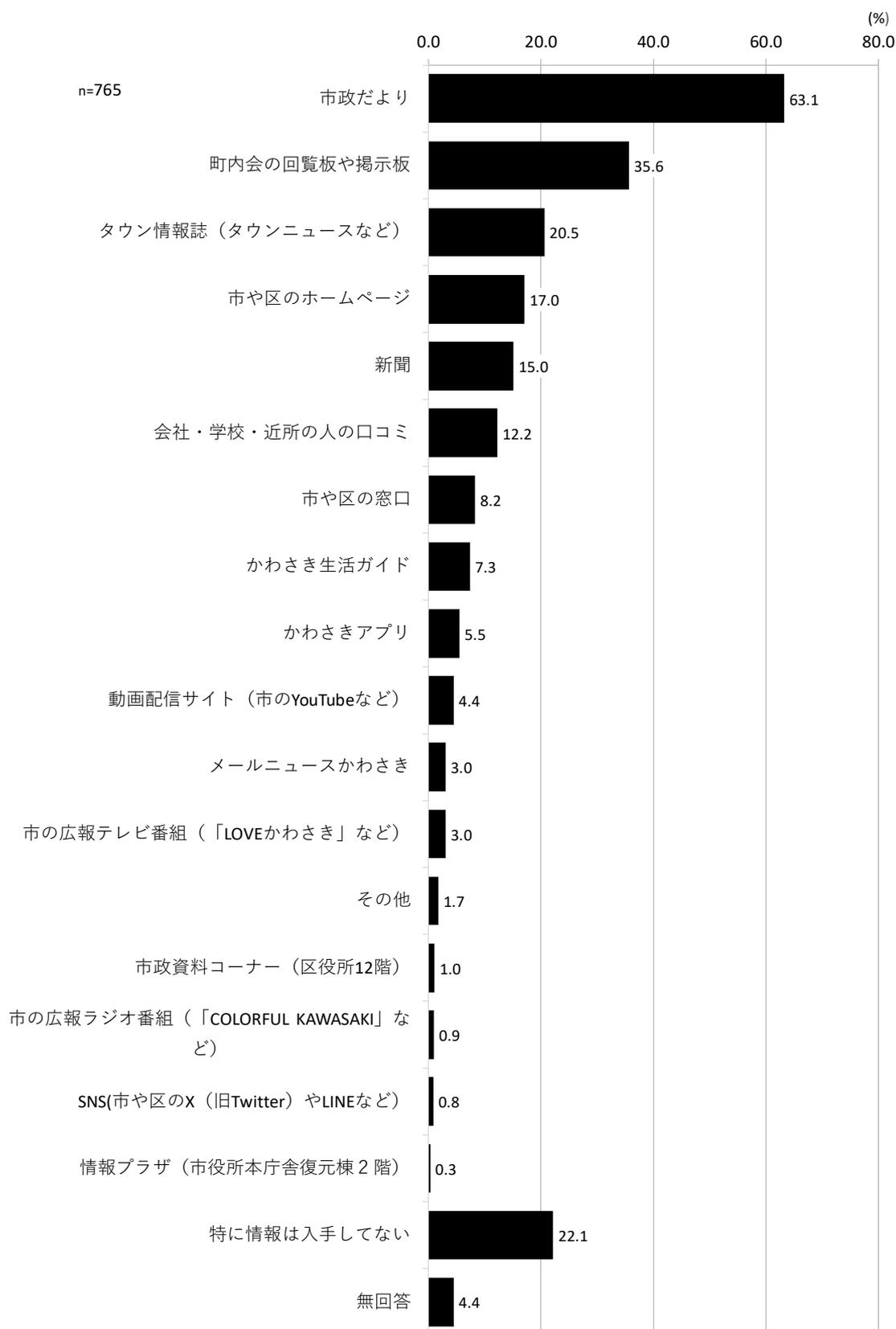
「防犯・防火対策」(44.3%)が最も高く、次いで「防災対策」(34.9%)、「高齢者福祉」(25.6%)となっている。



問7 川崎市(区)役所からの行政情報をどのように入手していますか。

(あてはまるものに、5つまで○)

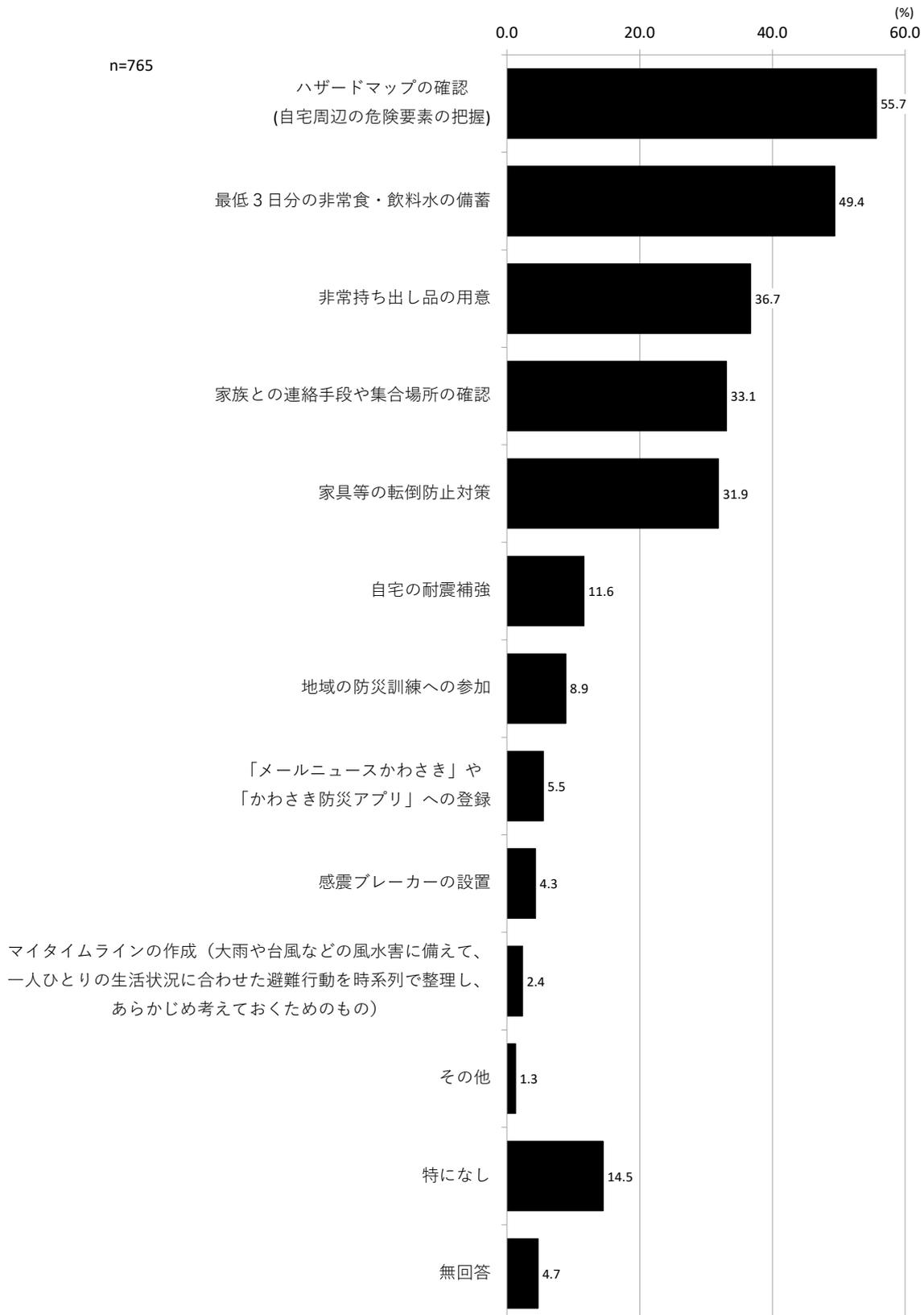
「市政だより」(63.1%)が最も高く、次いで「町内会の回覧板や掲示板」(35.6%)となっている。



3 防災や風水害時の避難行動について

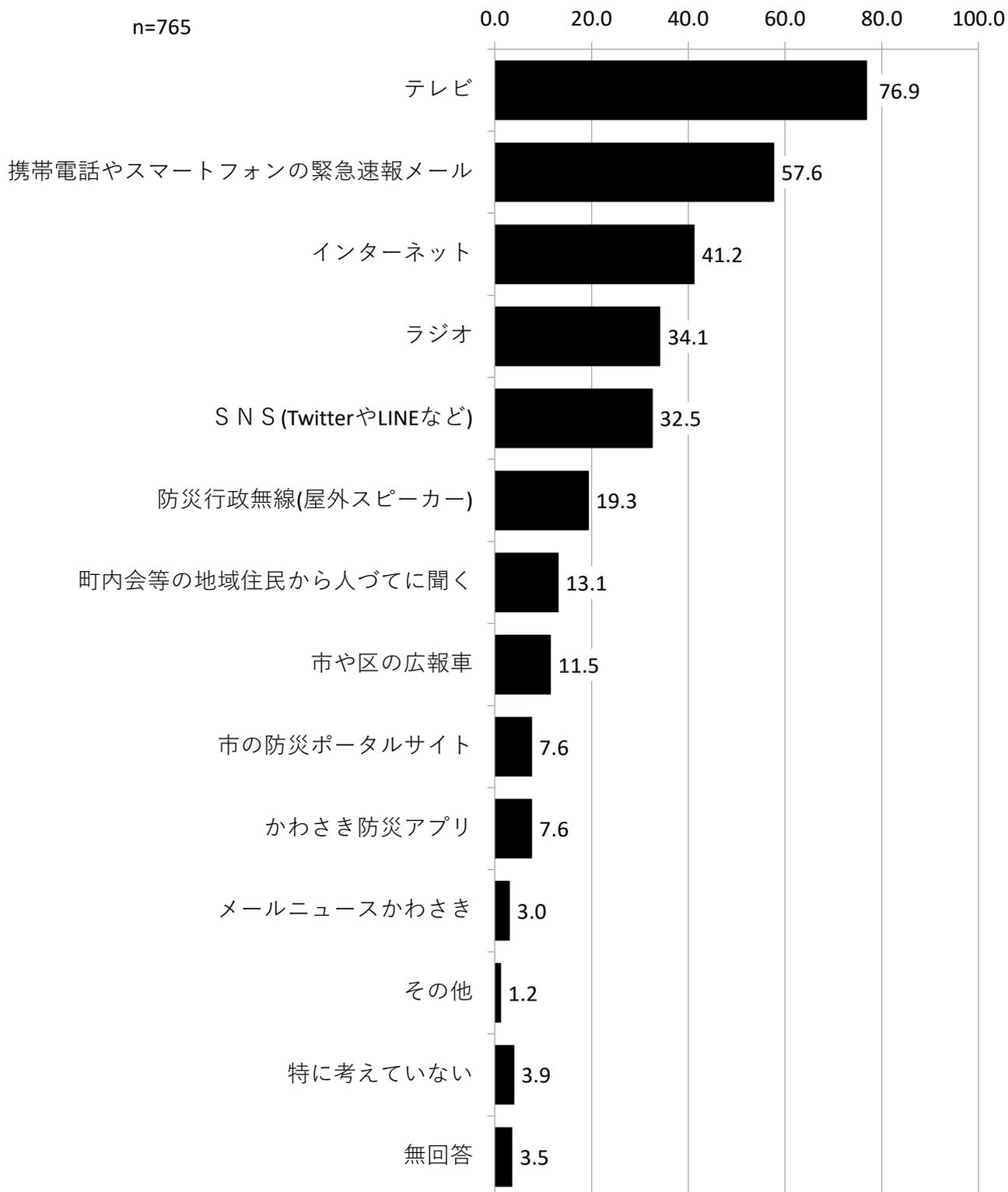
問8 防災の取組として実践していることを教えてください。(あてはまるもの、すべてに○)

「ハザードマップの確認(自宅周辺の危険要素の把握)」(55.7%)が最も高く、次いで「最低3日分の非常食・飲料水の備蓄」(49.4%)となっている。



問9 災害時、どのように防災情報を集めるかを教えてください。(あてはまるもの、すべてに○)

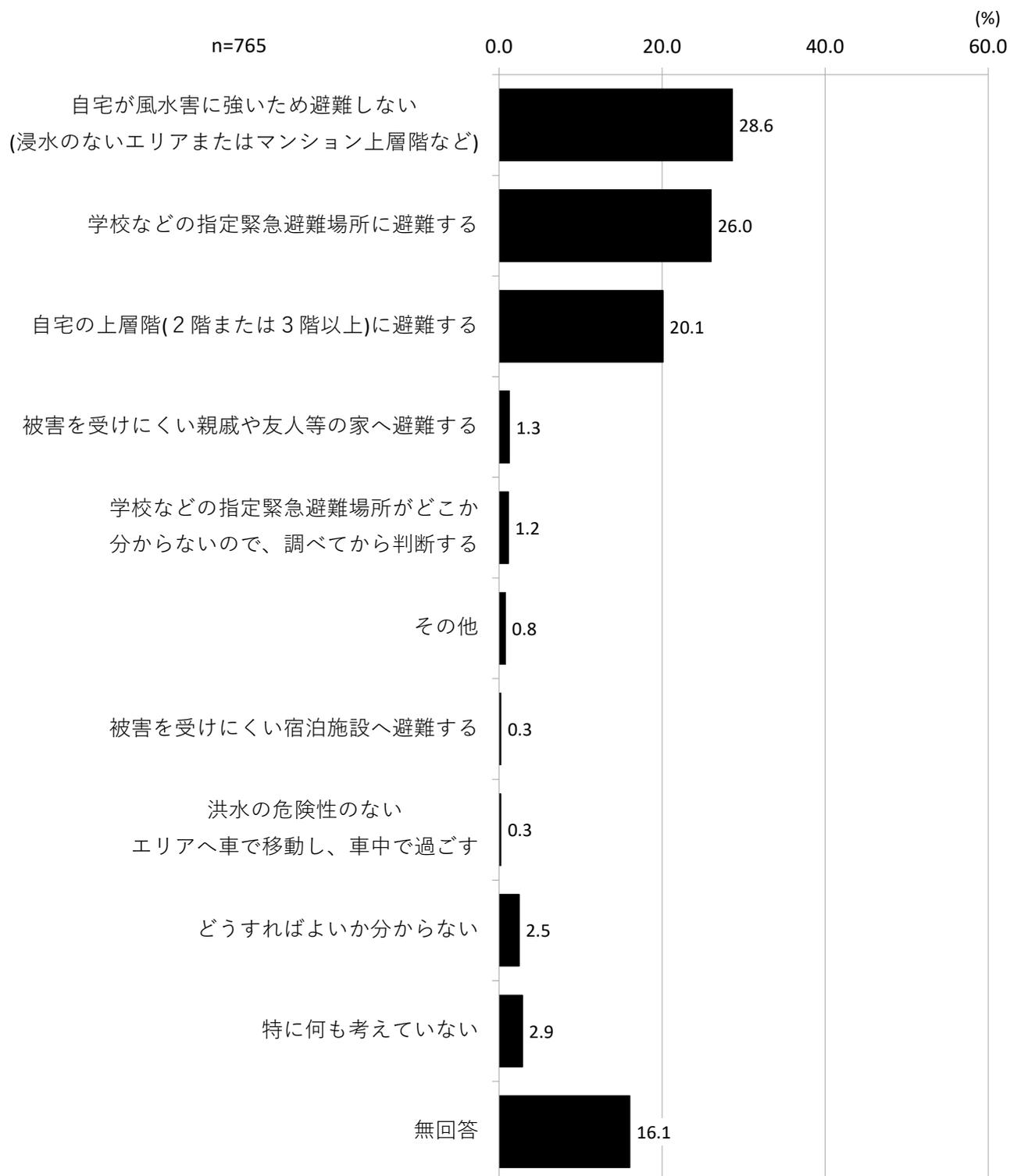
「テレビ」(76.9%)が最も高く、次いで「携帯電話やスマートフォンの緊急速報メール」(57.6%)となっている。



問 10 台風・大雨などの風水害時に避難指示が出された場合、どこに避難するか教えてください。

(あてはまるもの1つに○)

「自宅が風水害に強いため避難しない(浸水のないエリアまたはマンション上層階など)」(28.6%)が最も高く、次いで「学校などの指定緊急避難場所に避難する」(26.0%)、「自宅の上層階(2階または3階以上)に避難する」(20.1%)となっている。



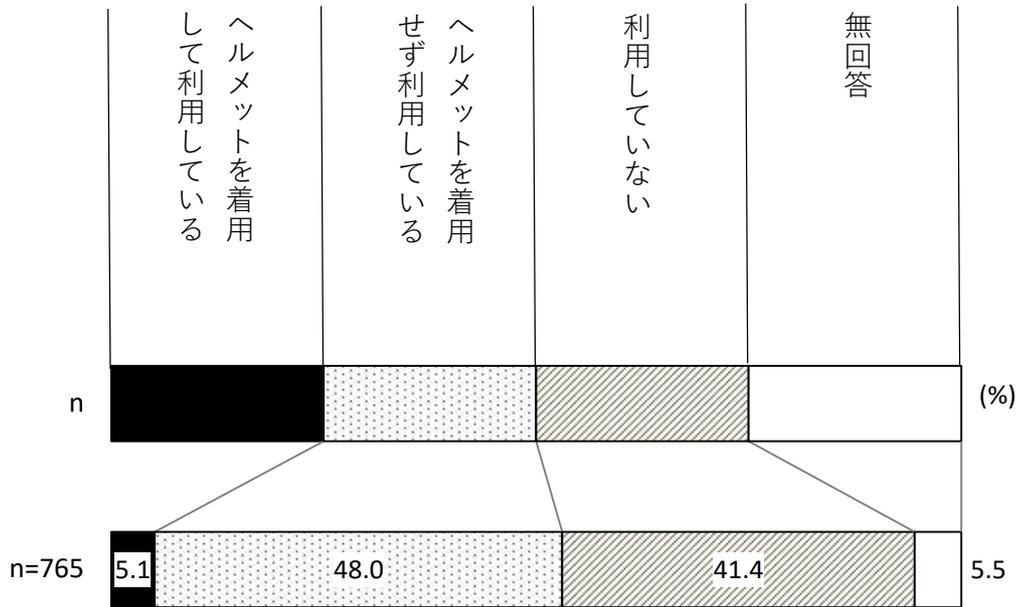
※ 住んでいる場所や災害発生時の状況によって、避難行動は変わります。ハザードマップなどを確認し、事前に災害時の行動を想定しておくことが大切です。

4 自転車の利用について

問 11 普段から自転車を利用しますか。また、利用するときはヘルメットを着用していますか。

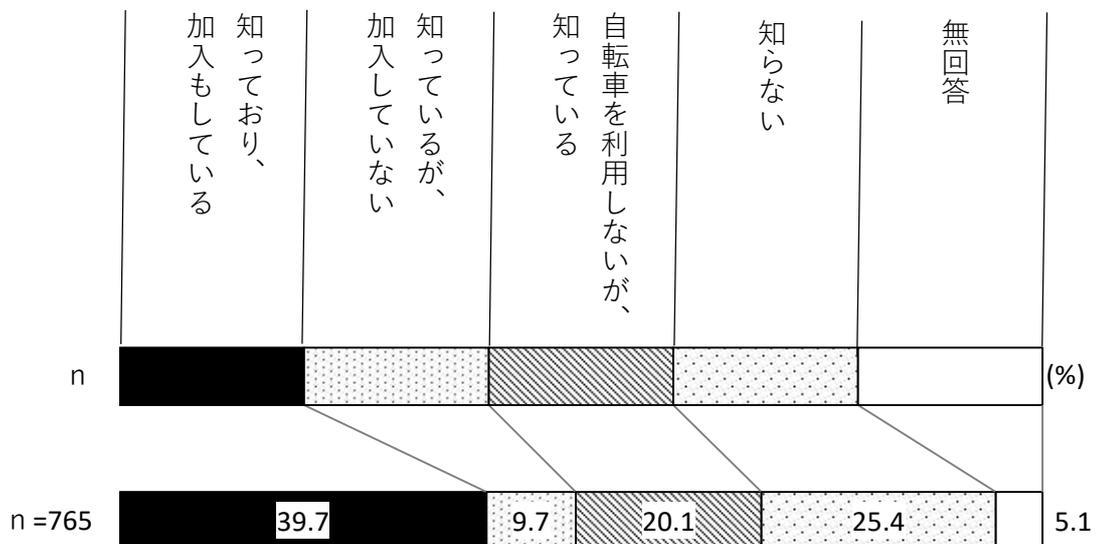
(あてはまるもの1つに○)

「ヘルメットを着用せず利用している」(48.0%)が最も高く、次いで「利用していない」(41.4%)となっている。



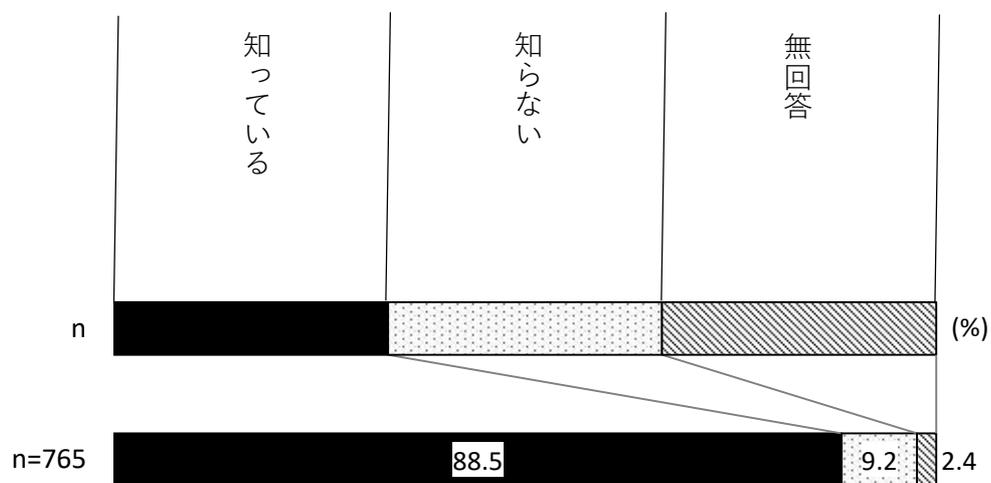
問 12 神奈川県内を自転車で通行する場合は、自転車保険に加入しなければいけないことを知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

「知っており、加入もしている」39.7%が最も高く、次いで「知らない」が25.4%、「自転車を利用しないが、知っている」が20.1%となっている。



問 13 道路交通法の改正（令和6年11月1日施行）により、自転車運転中の携帯電話等の使用や酒気帯運転が、新たに罰則の対象となることを知っていますか。（あてはまるもの1つに○）

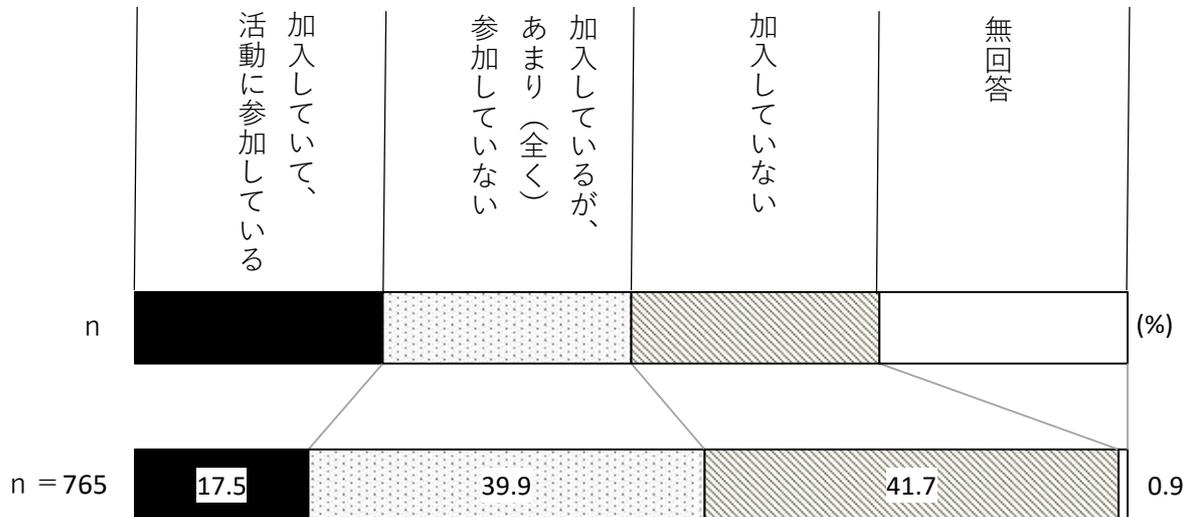
「知っている」が88.5%、「知らない」が9.2%となっている。



5 町内会・自治会活動について

問 14 町内会・自治会に加入していますか。(あてはまるもの1つに○)

「加入していない」(41.7%)が最も高く、次いで「加入しているが、あまり(全く)参加していない」(39.9%)、「加入していて、活動に参加している」(17.5%)となっている。

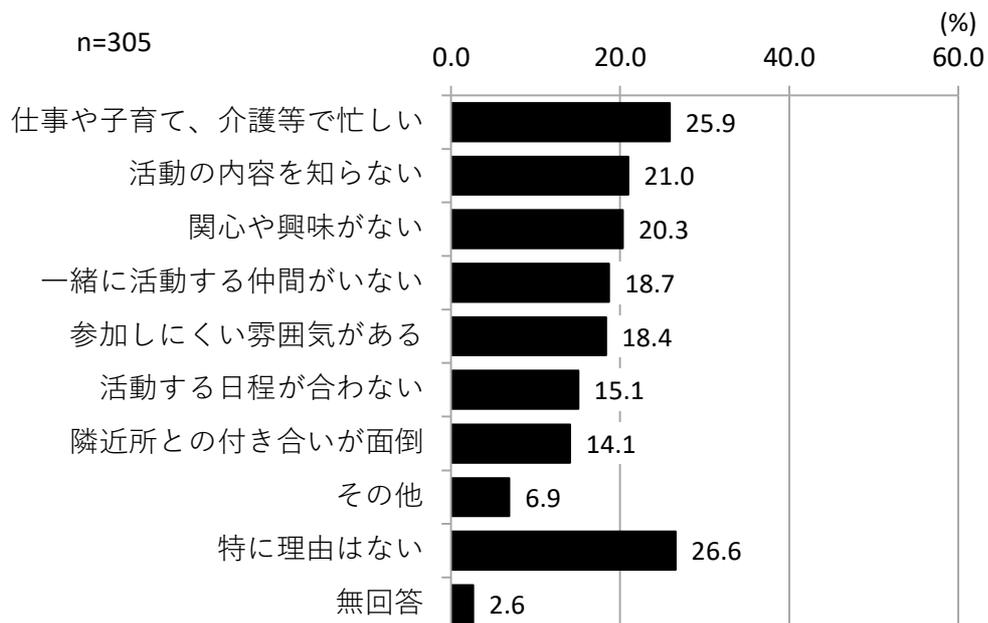


《問 14 で 「2」と回答した方に伺います》

問 15 町内会・自治会の活動に参加していない理由を教えてください。

(あてはまるものに、3つまで○)

「仕事や子育て、介護等で忙しい」(25.9%)が最も高く、次いで「活動の内容を知らない」(21.0%)、「関心や興味がない」(20.3%)となっている。



《問 14 で 「3」と回答した方に伺います》

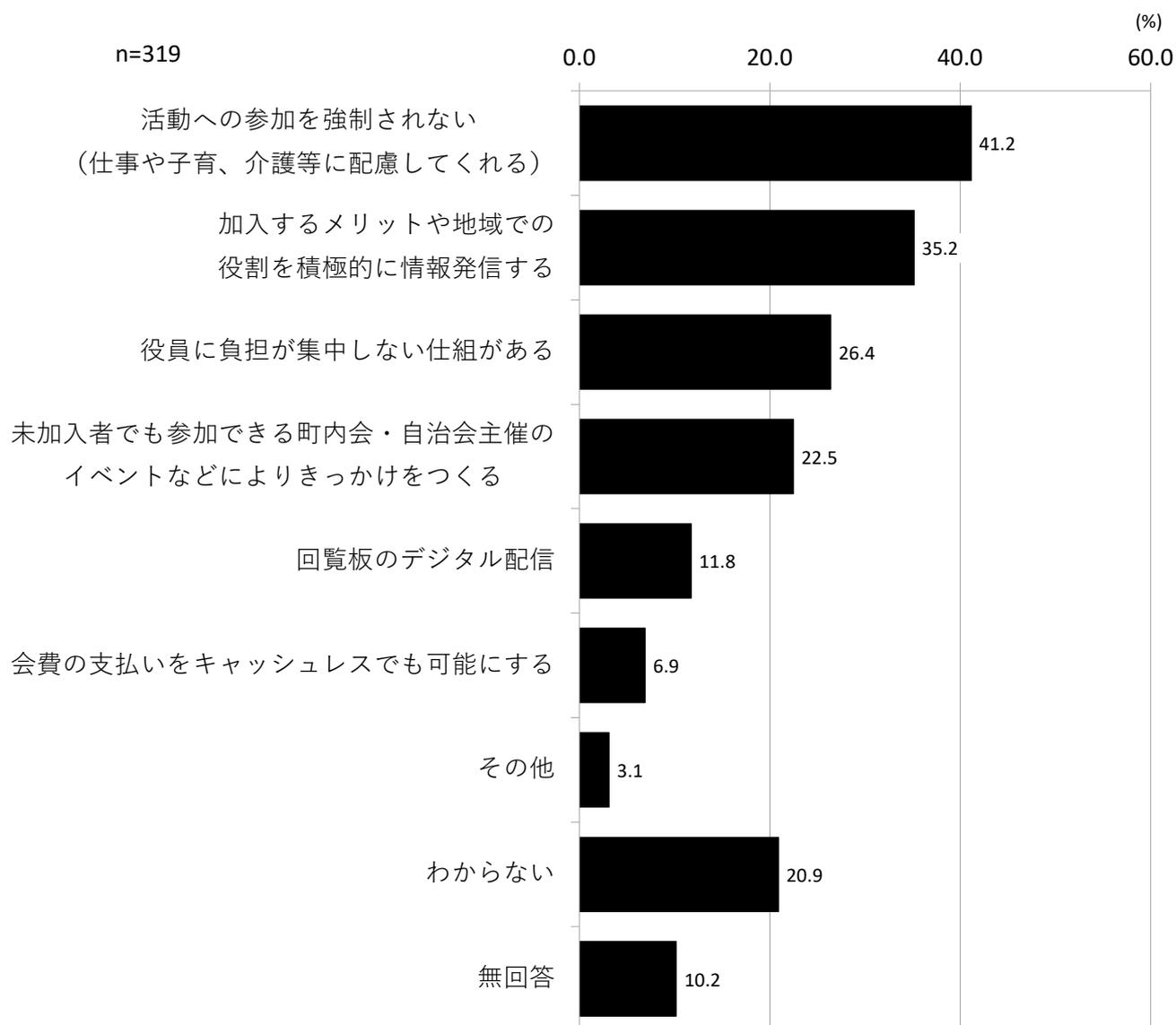
問 16 町内会・自治会に加入していない理由を教えてください。(あてはまるものに、3つまで○)

「加入しなくても日常生活に支障がない」(34.2%)が最も高く、次いで「加入するきっかけがない」(31.7%)、「加入するメリットがない」(14.1%)となっている。



問 17 町内会・自治会に加入しやすくなる、または加入したいと思ってもらうには何が必要だと思いますか。(あてはまるものに、3つまで○)

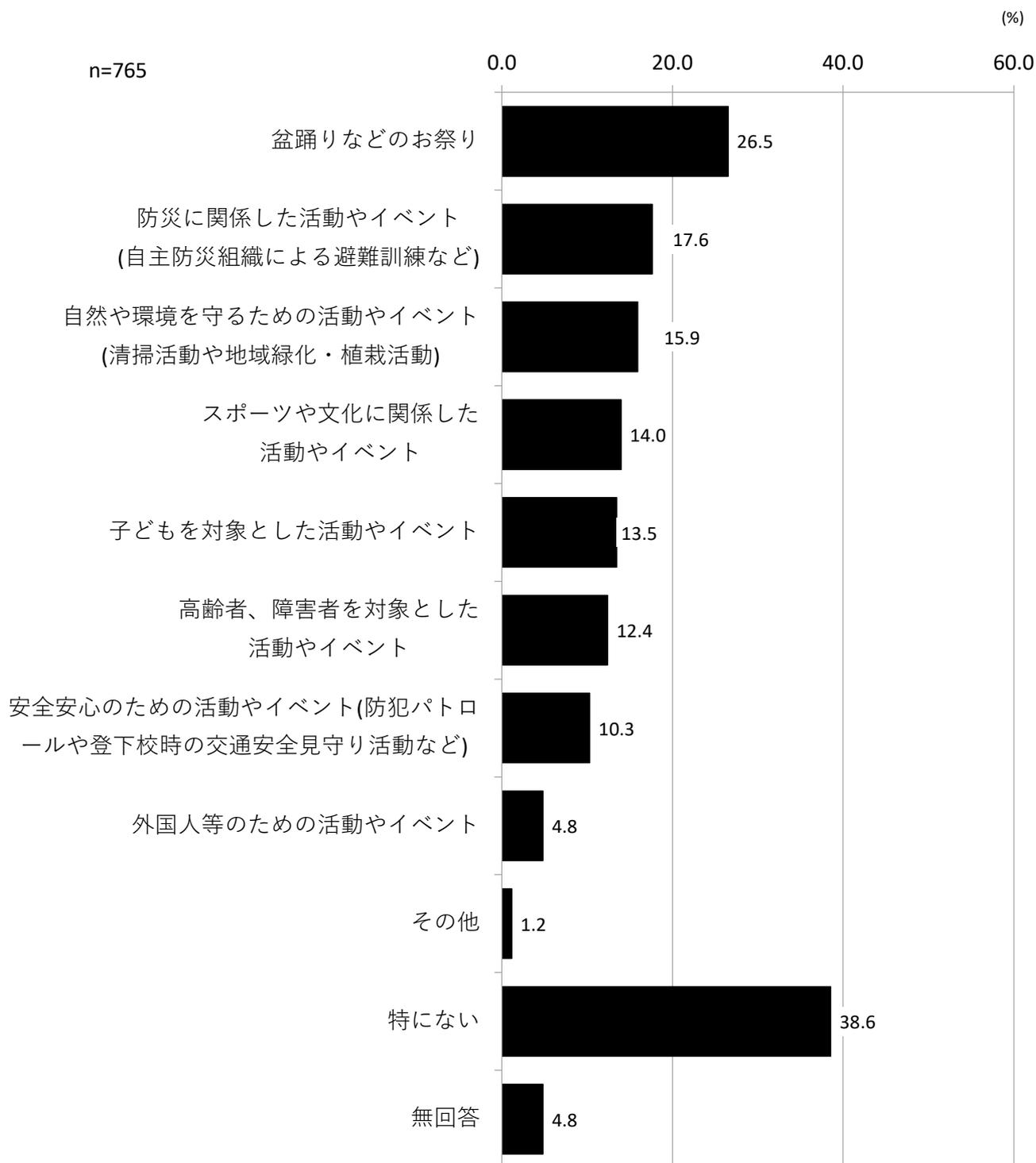
「活動への参加を強制されない（仕事や子育て、介護等に配慮してくれる）」（41.2%）が最も高く、次いで「加入するメリットや地域での役割を積極的に情報発信する」（35.2%）、「役員に負担が集中しない仕組みがある」（26.4%）となっている。



問 18 町内会・自治会活動で参加してみたいこと(興味のあること)を教えてください。

(あてはまるものに、3つまで○)

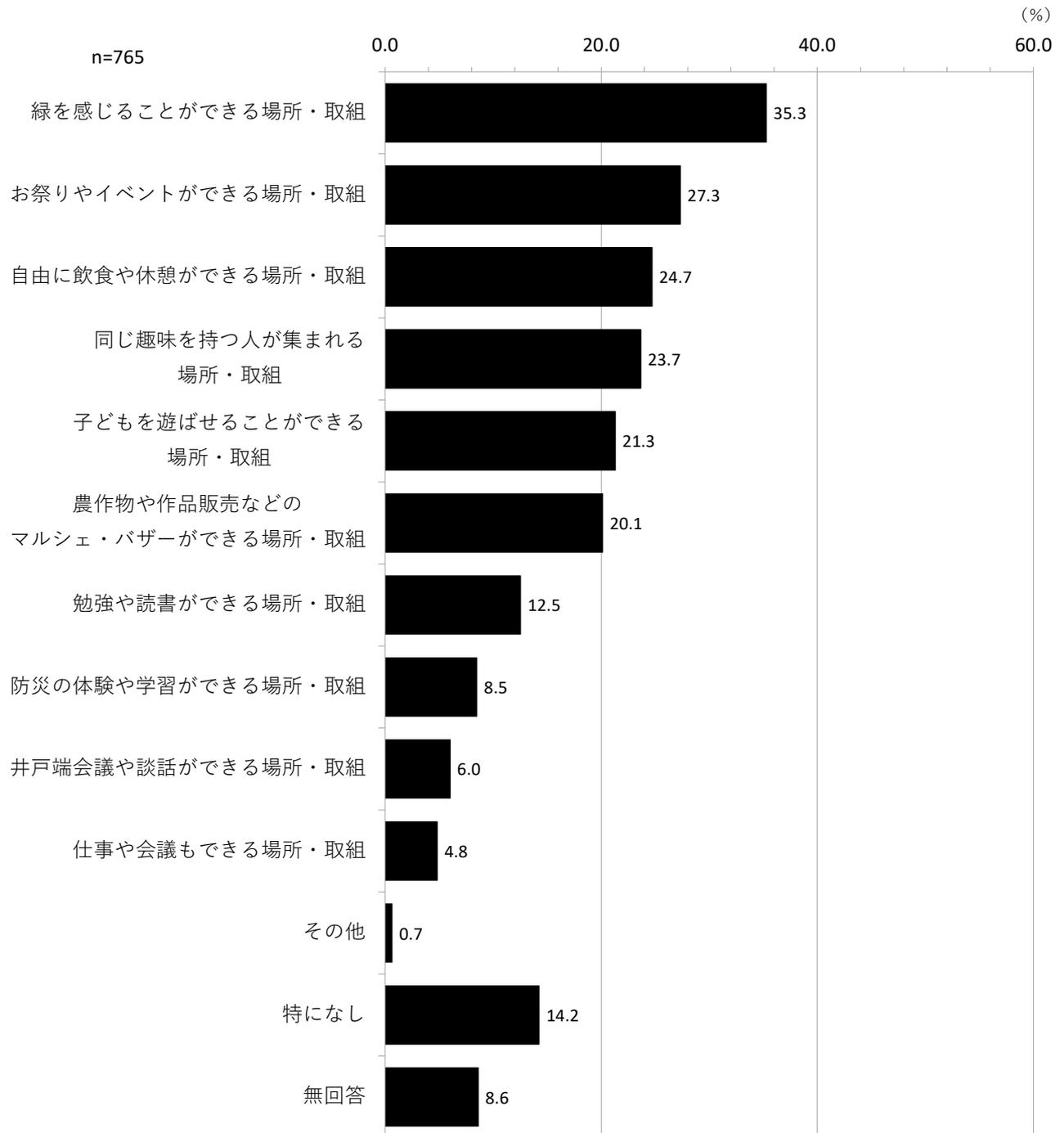
「盆踊りなどのお祭り」(26.5%)が最も高く、次いで「防災に関係した活動やイベント(自主防災組織による避難訓練など)」(17.6%)、「自然や環境を守るための活動やイベント(清掃活動や地域緑化・植栽活動)」(15.9%)となっている。



6 地域コミュニティについて

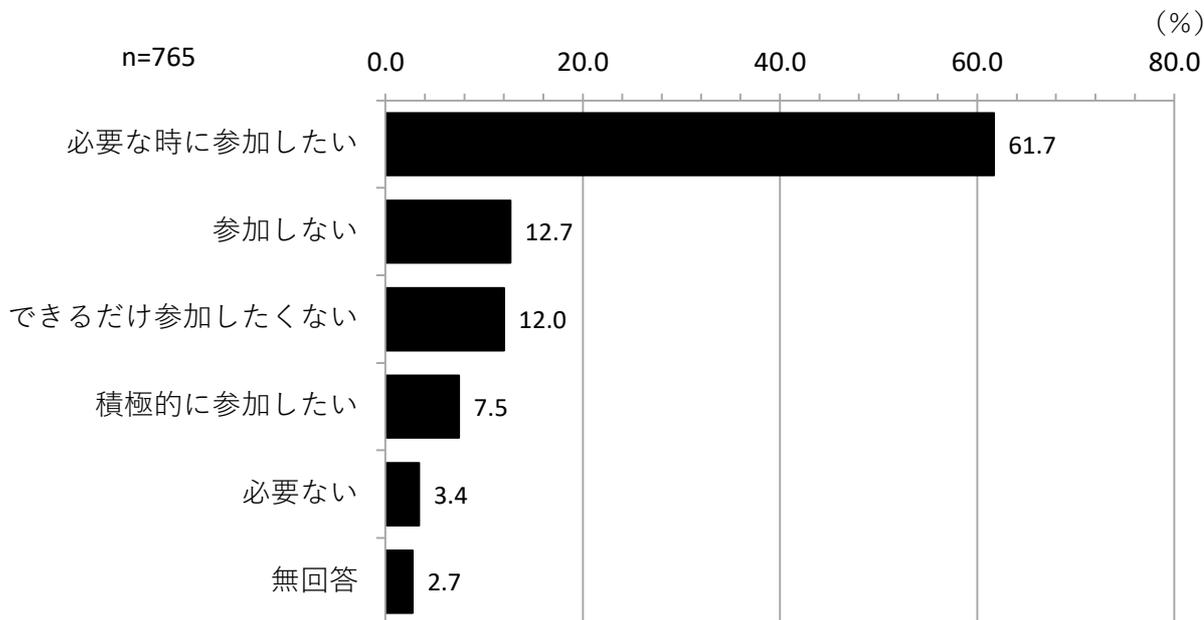
問 19 地域交流への参加のきっかけとして、興味のある場所や取組(人と人をつなぐ居心地の良い地域の居場所)を教えてください。(あてはまるものに、3つまで○)

「緑を感じることができる場所・取組」(35.3%)が最も高く、次いで「お祭りやイベントができる場所・取組」(27.3%)、「自由に飲食や休憩ができる場所・取組」(24.7%)となっている。



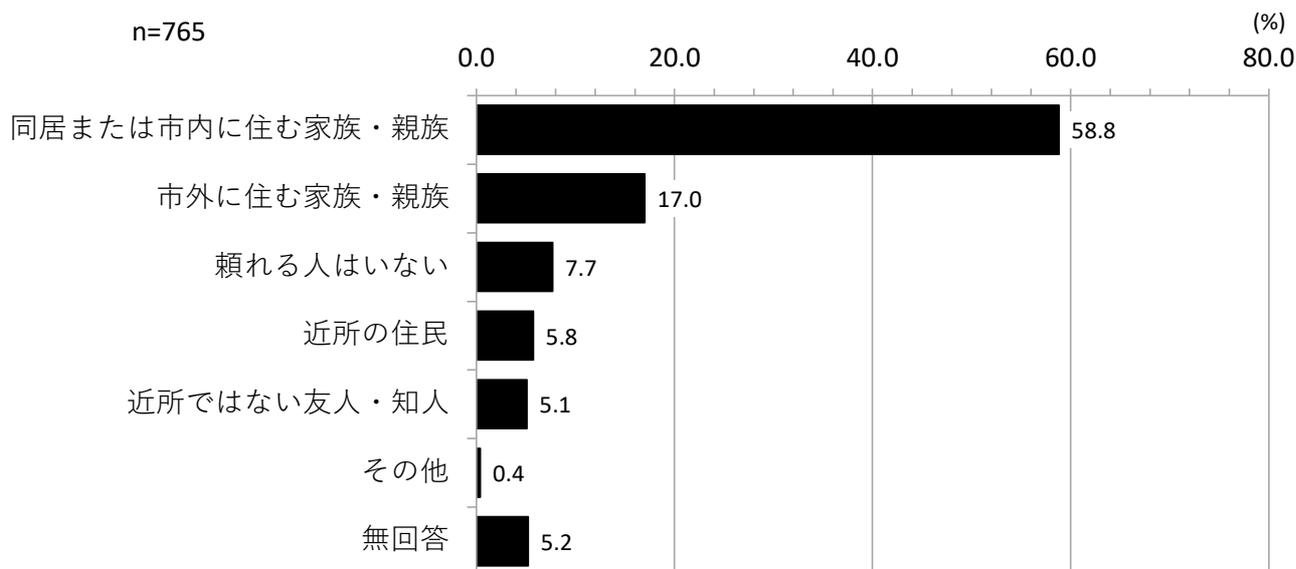
問 20 近隣住民による見守りや声掛けなどの助け合い活動について、どのように考えているか教えてください。(当てはまるもの1つに○)

「必要な時に参加したい」(61.7%)が最も高く、次いで「参加しない」(12.7%)、「できるだけ参加したくない」(12.0%)となっている。



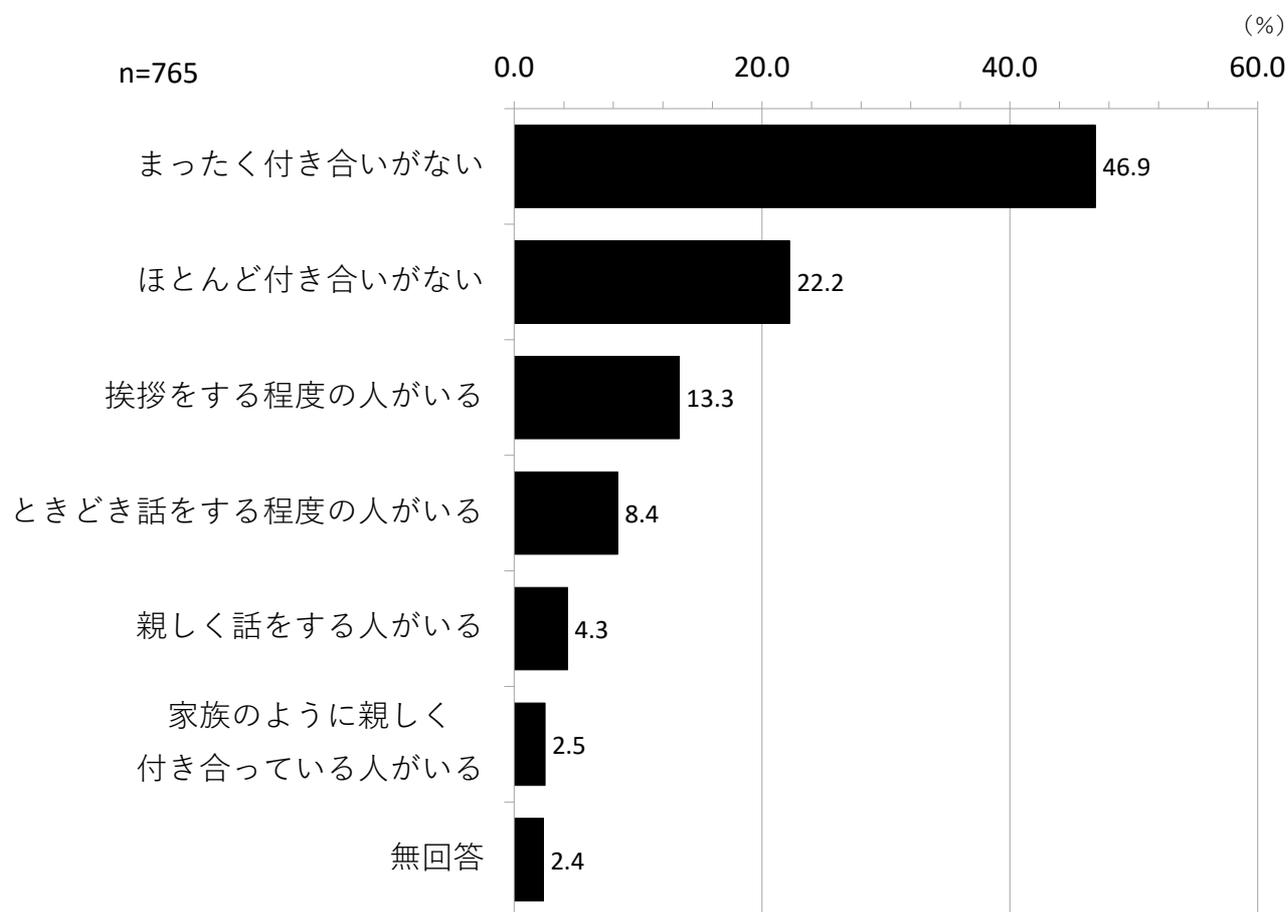
問 21 いざという時に頼る人はだれか教えてください。(もっともあてはまるもの1つに○)

「同居または市内に住む家族・親族」(58.8%)が最も高く、次いで「市外に住む家族・親族」(17.0%)、「頼れる人はいない」(7.7%)となっている。



問 22 日本人の方は外国人の方と、外国人の方は日本人の方と、日常生活の中でどの程度交流があるか教えてください。(直接会える距離に住んでいる人をイメージしてください。)(あてはまるもの1つに○)

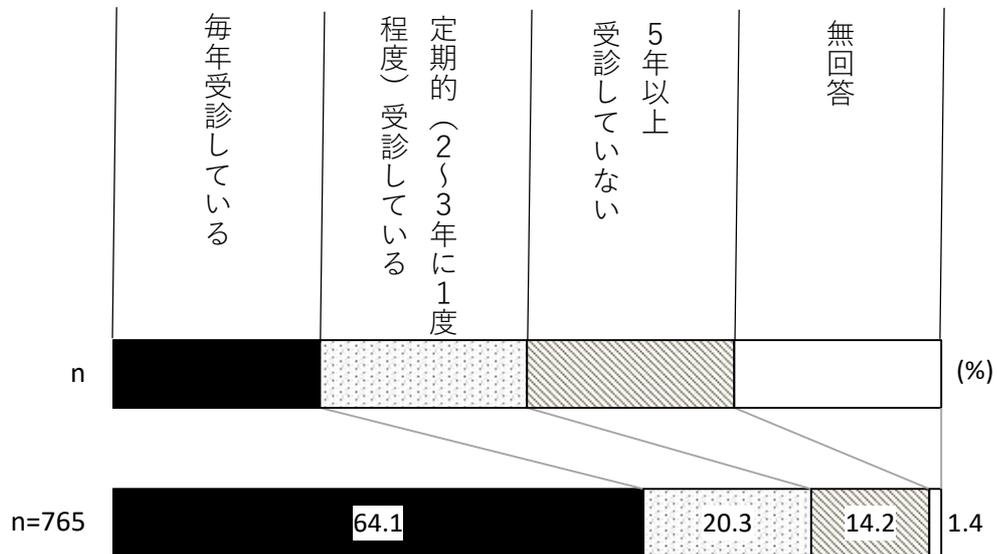
「まったく付き合いがない」(46.9%)が最も高く、次いで「ほとんど付き合いがない」(22.2%)、「挨拶をする程度の人がいる」(13.3%)となっている。



7 健康管理について

問 23 健康診断を受診していますか。(あてはまるもの1つに○)

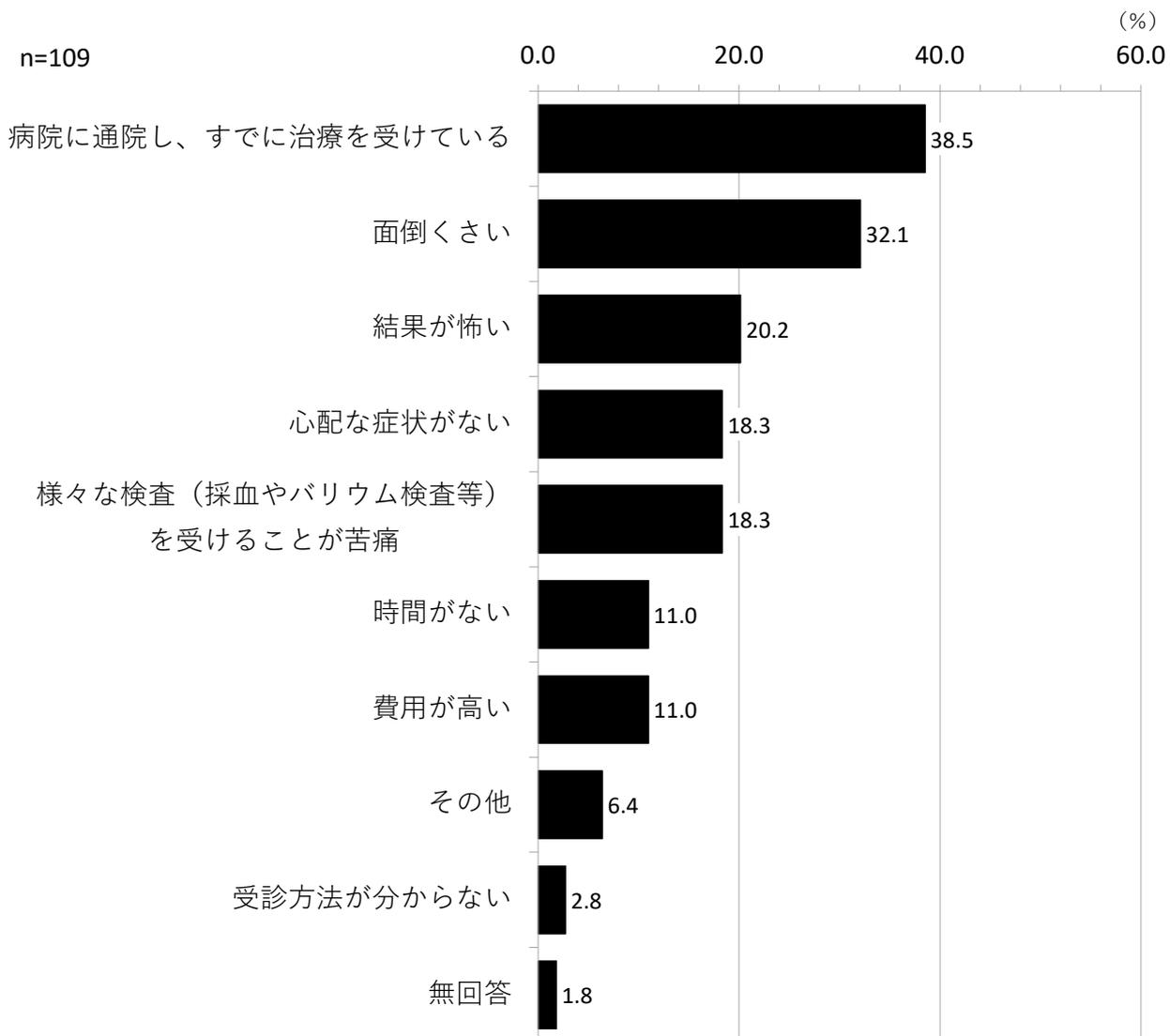
「毎年受診している」(64.1%)が最も高く、次いで「定期的(2~3年に1度程度)に受診している」(20.3%)、「5年以上受診していない」(14.2%)となっている。



《問 23 で 「3」と回答した方に伺います》

問 24 健康診断を受診していない理由を教えてください。(あてはまるものに、3つまで○)

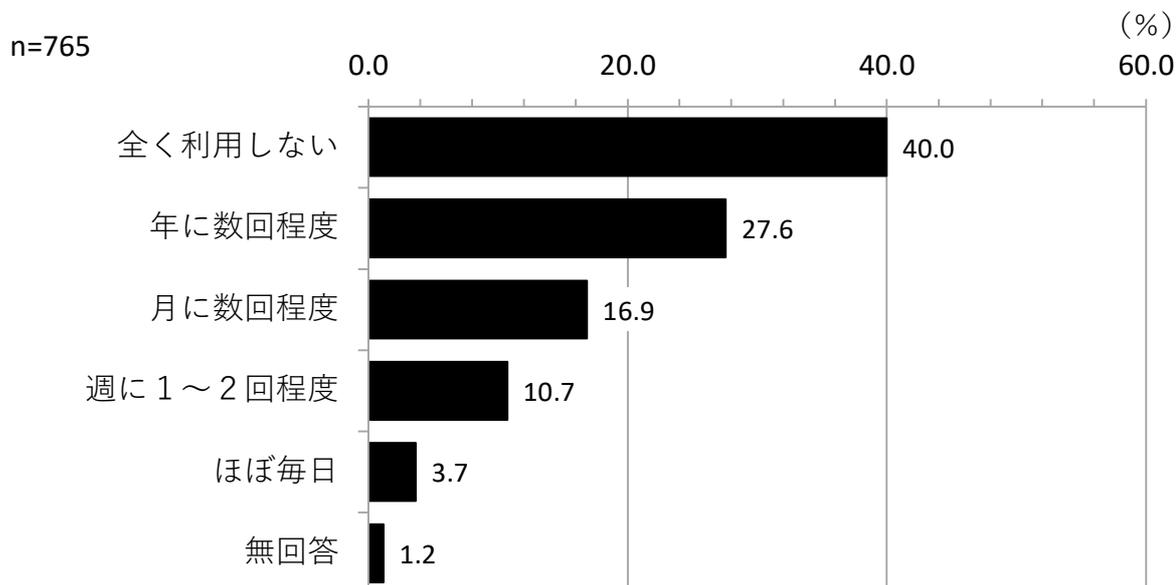
「病院に通院し、すでに治療を受けている」(38.5%)が最も高く、次いで「面倒くさい」(32.1%)、「結果が怖い」(20.2%)となっている。



8 公園の利用について

問 25 普段、公園をどの程度利用していますか。(過去1年程度)(あてはまるもの1つに○)

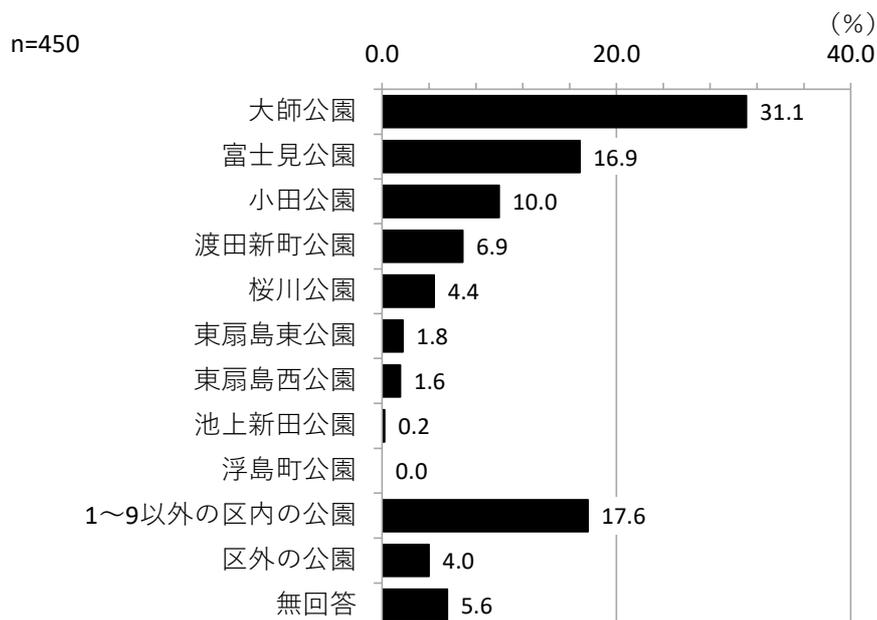
「全く利用しない」(40.0%)が最も高く、次いで「年に数回程度」(27.6%)、「月に数回程度」(16.9%)となっている。



《問 25 で 「1~4」のいずれかと回答した方に伺います》

問 26 一番多く利用した公園を教えてください。(もっともあてはまるもの1つに○。10または11を選んだ方は()内に公園名を記入)

「大師公園」(33.1%)が最も高く、次いで「富士見公園」(16.9%)、「小田公園」(10.0%)となっている。

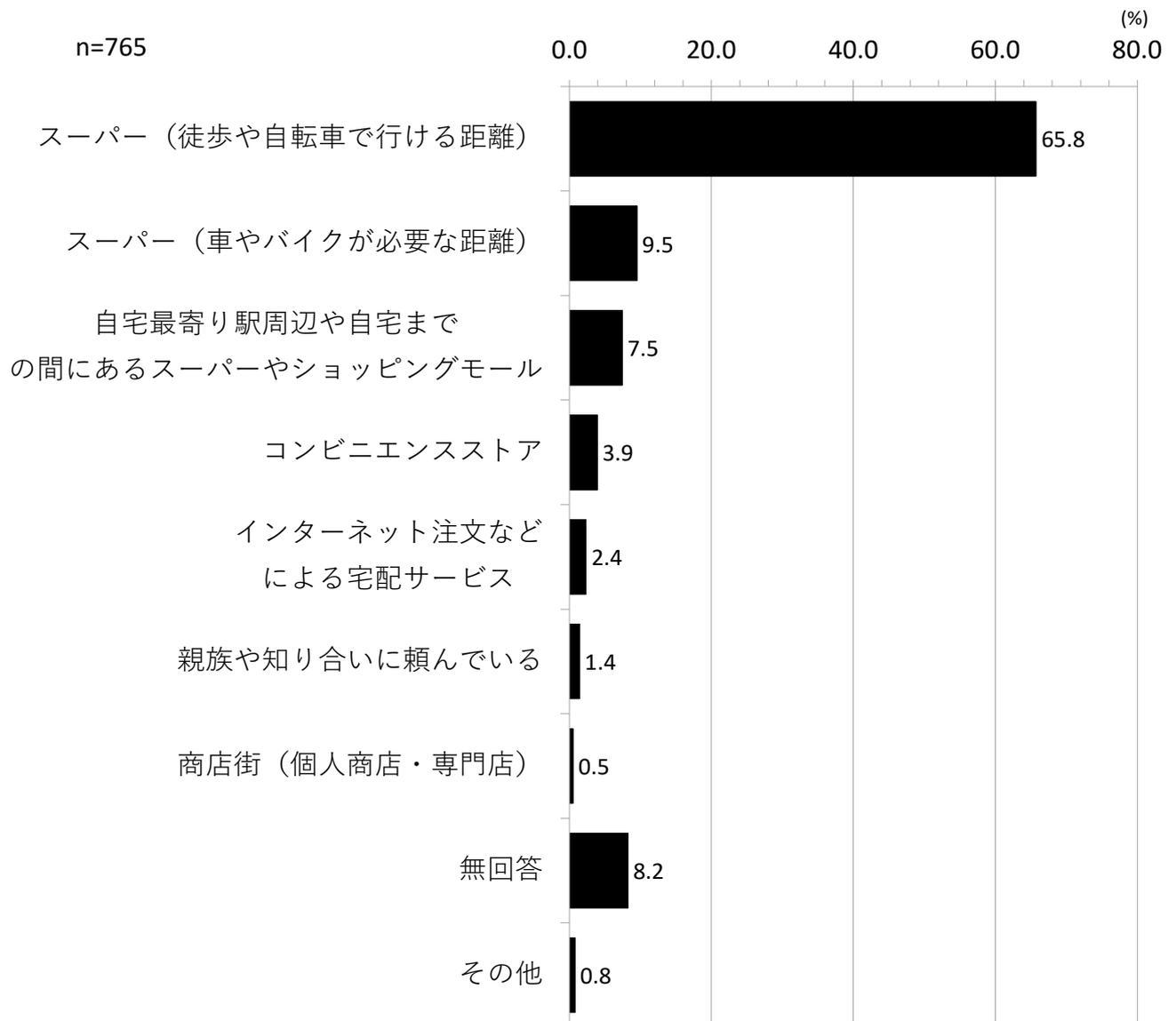


9 日常の買い物について

問 27 日常の買い物（食料品や日用品）は主にどこで行っていますか。

（もっともあてはまるもの1つに○）

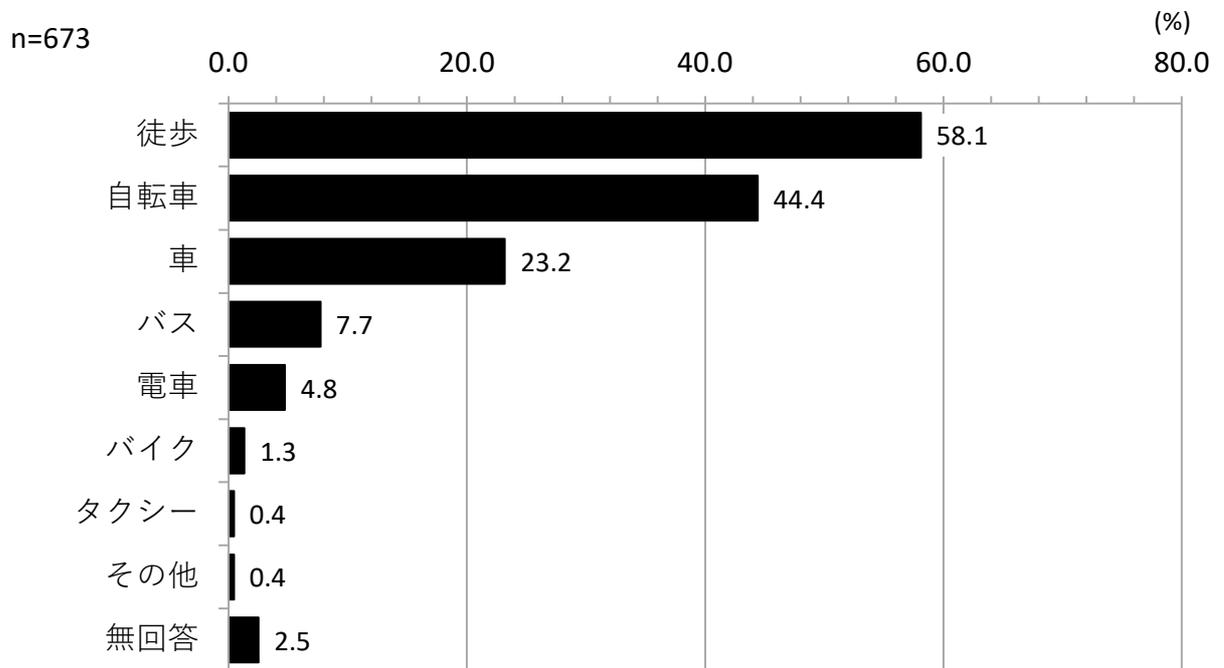
「スーパー（徒歩や自転車で行ける距離）」（65.8%）が最も高く、次いで「スーパー（車やバイクが必要な距離）」（9.5%）、「自宅最寄り駅周辺や自宅までの間にあるスーパーやショッピングモール」（7.5%）となっている。



《問 27 で 「1～5 または 8」 のいずれかと回答した方に伺います》

問 28 その際の主な移動手段を教えてください。(あてはまるものに、2 つまで○)

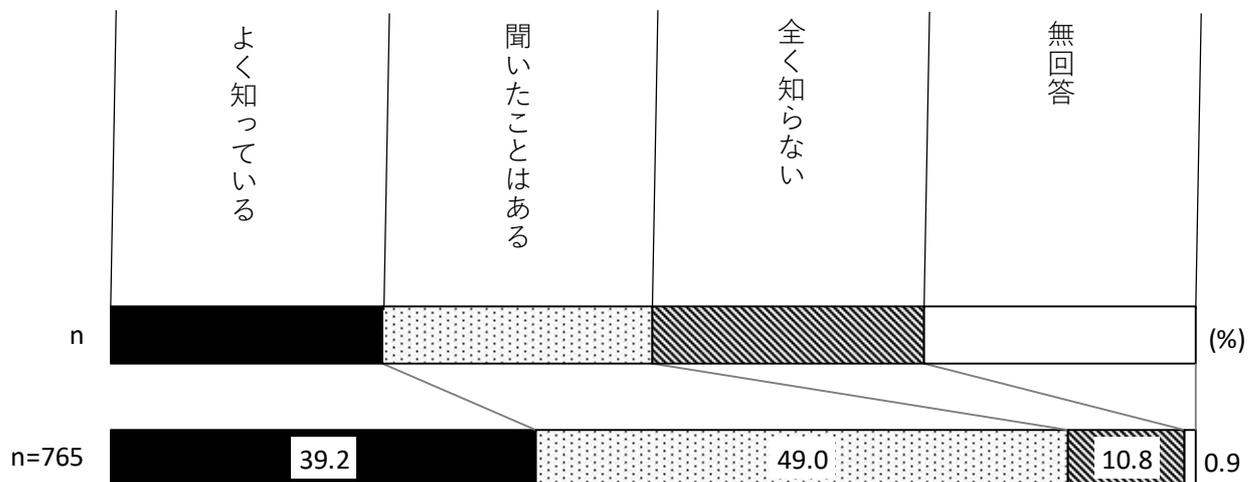
「徒歩」(58.1%) が最も高く、次いで「自転車」(44.4%)、「車」(23.2%) となっている。



10 東海道川崎宿について

問 29 かつて川崎が東海道の宿場町「川崎宿」として賑わっていた歴史があることを知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

「聞いたことはある」(49.0%)が最も高く、次いで「よく知っている」(39.2%)、「全く知らない」(10.8%)となっている。



問 30 東海道川崎宿を地域が主体となって盛り上げていくために、今度どのような取組をしていくとよいと思いますか。(自由記入)

「広報・PR活動」(37件)が最も多く、次いで、「昔の風景を再現したまちづくりやイベント」(26件)、「お祭り、その他イベントの開催」(23件)となっている。

順位	項目	件数
第1位	広報・PR活動	37
第2位	昔の風景を再現したまちづくりやイベント	26
第3位	お祭り、その他イベントの開催	23
第4位	交通・インフラ・環境整備	21
第5位	体験型のイベント	19

(主な意見)

第1位「広報・PR活動」

- ・川崎をもっとPRする！
- ・周知されていないのであらゆる方法で広めると良い
- ・まず「川崎宿」について、もっと広く知ってもらうことが第1だと思います。

第2位「昔の風景を再現したまちづくりやイベント」

- ・当時の川崎宿を再現したイベント
- ・江戸時代の風景(参勤交代・縁日 など)を再現したイベント
- ・東海道かわさき宿交流館の前の通りで江戸の雰囲気を感じられるイベントをやって欲しい。

第3位「お祭り、その他イベントの開催」

- ・お祭り等のイベントの開催を取り組んでいただきたいと思います。
- ・イベントを増やしていけば良いと思う。
- ・川崎の魅力が分かるようなイベントを開催



かわさきく

令和6年度 川崎区区民アンケート〈概要版〉

令和7年3月

発行 川崎区役所まちづくり推進部企画課

〒210-8570 川崎市川崎区東田町8番地

TEL 044-201-3267 (直通)

FAX 044-201-3209